

1 失敗しない家庭菜園

(1) 連作障害と対策

毎年同じ野菜を同じ場所に栽培すると年々出来が悪くなり、最終的には全く収穫できなくなります。これを「連作障害」と言います。

これを避けるためには、一度栽培した場所では同じ野菜または同じ科の野菜を続けて作ることを避けて、違う野菜を栽培することが大切です（表1）。

野菜の種類（表2）を理解すると、ほ場の区画も楽にできます。

自分の菜園を区画割りして作る順番を決めて栽培してください（図1）。

表1 連作に強い野菜、弱い野菜

連作に強い弱い	次回作付までの年数	主な野菜
強い ▽	来年も可	ねぎ、しゅんぎく、いちご、スイートコーン
	1年以上	レタス、サラダナ
	2~3年以上	きゅうり、トマト、ピーマン
弱い	4~5年以上	なす、すいか、メロン

表2 野菜の種類（科）で分類

科	主な野菜
ナス科	なす・ばれいしょ・トマト・ピーマン・なんばん
ウリ科	きゅうり・メロン・すいか・かぼちゃ
マメ科	さやえんどう・いんげん・えだまめ(大豆)
アブラナ科	はくさい・キャベツ・だいこん・かぶ・ブロッコリー チンゲンサイ・パクチョイ
キク科	レタス・ごぼう・しゅんぎく・ふき
セリ科	にんじん・パセリ・みつば・セルリー
アカザ科	ほうれんそう
ユリ科	ねぎ・たまねぎ・にら・わけぎ・にんにく
イネ科	スイートコーン
トロロアオイ科	おくら

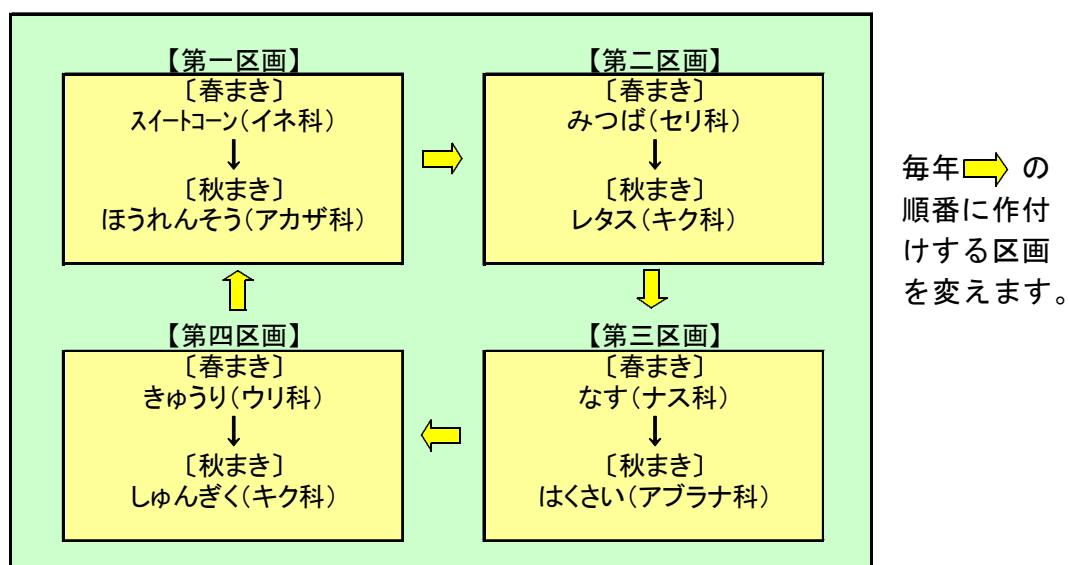
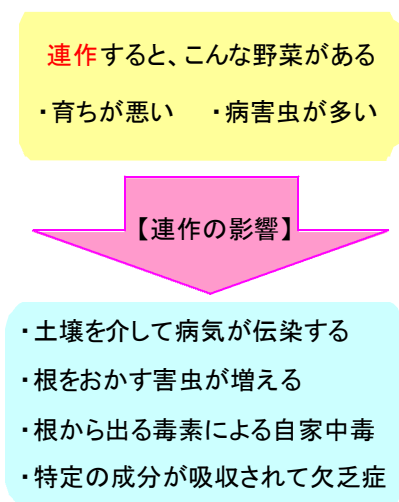


図1 家庭菜園の区画と作付け（例）

(2) 病害虫の防除

家庭菜園はできる限り農薬を使わずに栽培したいものです。ちょっとした工夫で、できる限り回避してみましょう。

①病害虫に強い作物や品種を選ぶ

- ・比較的強い（作りやすい）作物
スイートコーン、さやいんげん、花豆（白、紫）、かぼちゃ、ズッキーニ、ほうれんそう、にら、しゅんぎく、しそ、みつば、パセリーなど
- ・病気の抵抗性を持っている品種
はくさい、キャベツ根こぶ病 → 抵抗性品種（品種名にCRが付いている）
なす半身いちょう病、すいかつる割れ・つる枯れ病 → つぎ木苗

②病気のもとを取り除く

- ・黄化した葉、枯れた株などは早めに取り除きましょう。「灰色カビ病」は花びらなどの枯れたところから侵入します。こまめに取り除くことが病気の発生を防ぎます。

③物理的な防除方法（資材を使う方法）

- ・銀色のマルチを土に覆うとアブラムシの回避に効果があります。
- ・べたがけ資材を使用すると、モンシロチョウやヨトウガ、コナガ、ハモグリバエなどを寄せ付けません。

【べたがけ資材】

不織布のシート。通気性・通水性があり、保温効果が高く、霜よけにもなります。かけっぱなしでも、ビニールトンネルのように日焼けすることは少なく、省力的です。商品名は「パオパオ」、「パスライト」など。